

## 国立科学博物館附属自然教育園の敷地の一部にかかる利活用提案の募集について

国立科学博物館附属自然教育園の敷地の一部にかかる利活用提案の再募集について、民間事業者等から以下のとおり提案等がありましたので、その結果を報告します。

対象財産	国立科学博物館附属自然教育園（中央飛び地）
提案者	提案内容
A	住環境・地域環境を考慮し、現状維持を希望。
B	庭園（私有地）として所有を希望。 活用の際は立ち入りが可能な扉・通路の設置をするのみで、樹木・土壌へ影響のある伐採・採掘はせずに、既存の樹木や土壌には影響がない。 維持管理費用は提案者にて負担。
C	現状維持を希望。

※北飛び地については、利活用提案等はありませんでした。